

## News Release

2018年5月22日  
 一般社団法人 日本電機工業会 (JEMA)

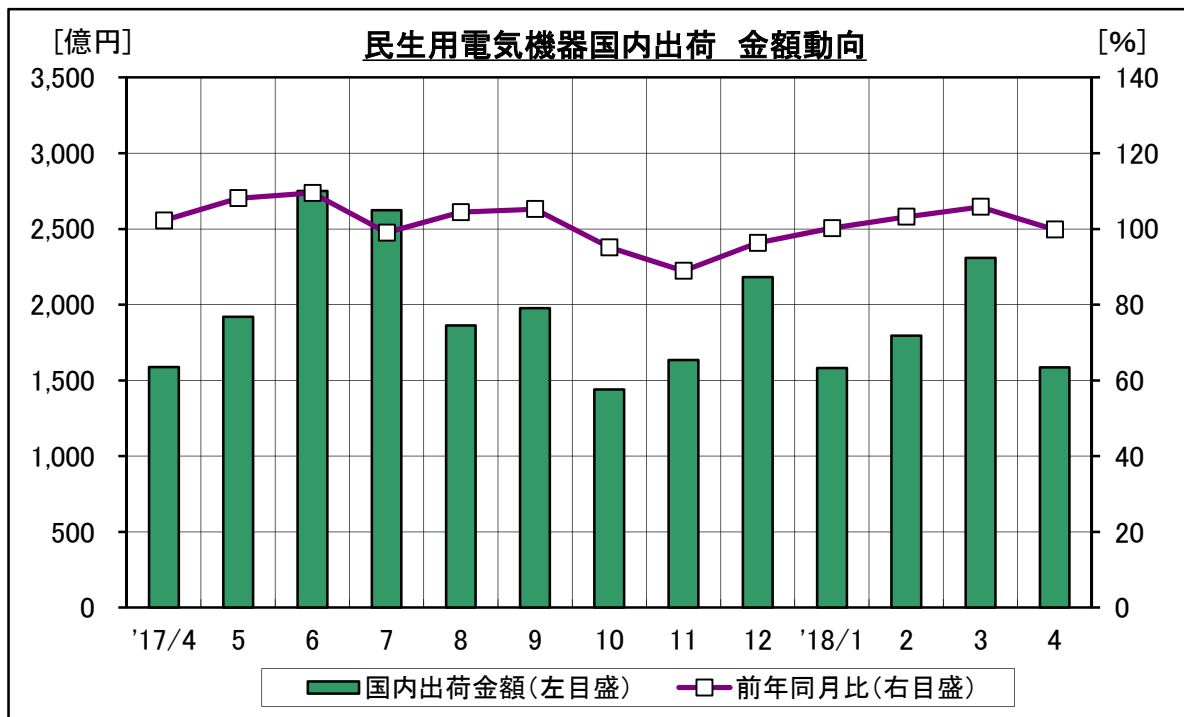
### 民生用電気機器 2018年4月度国内出荷実績

#### 【概況】

民生用電気機器の2018年4月度の国内出荷金額は、1,585億円、前年同月比(以下前年比と略記)99.8%とほぼ前年並みながら、4カ月ぶりのマイナスとなった。

製品別の国内出荷金額を見ると、ルームエアコンは426億円、前年比110.4%と3カ月連続のプラス、電気冷蔵庫は275億円、同90.7%、電気洗濯機も261億円、同99.3%となり、いずれも4カ月ぶりのマイナスとなった。

民生用電気機器全体では主要製品を中心に堅調に推移し、過去10年平均値(1,526億円)を上回った。消費者の省エネ製品・高付加価値製品に対する関心は引き続き継続している。



単位: 金額 億円、前年比 %

年月	'17/4	5	6	7	8	9	10	11	12	'18/1	2	3	4
金額	1,589	1,919	2,750	2,623	1,863	1,977	1,441	1,634	2,183	1,581	1,796	2,308	1,585
前年比	102.2	108.1	109.5	99.0	104.4	105.2	95.1	88.9	96.3	100.2	103.2	105.8	99.8

## 【 2018年4月度主要製品の国内出荷 】

### ● ルームエアコン

- ・ 2018年4月は、534千台、前年比110.9%となり、3カ月連続のプラスとなった。
- ・ 省エネ性や快適性を両立させた製品等を中心に、堅調に推移している。

### ● 電気冷蔵庫

- ・ 2018年4月は、274千台、前年比93.1%となり、3カ月ぶりのマイナスとなった。
- ・ 全体の約35%が「401L以上」の大型タイプとなっている。

### ● 電気洗濯機

- ・ 2018年4月は、362千台、前年比93.7%となり、3カ月ぶりのマイナスとなった。
- ・ まとめ洗いや大物洗いへのニーズにより「8.0kg以上」の大型タイプが引き続き堅調である。

### ● 電気掃除機

- ・ 2018年4月は、308千台、前年比86.6%となり、3カ月連続のマイナスとなった。
- ・ キャニスター形の構成比が減少する一方、たて形(スティック形)の構成比は掃除機全体の約3割を占めている。

### ● 電子レンジ

- ・ 2018年4月は、251千台、前年比96.2%となり、3カ月連続のマイナスとなった。
- ・ 「オーブンレンジ」はマイナスとなったが、「単機能レンジ」は2カ月連続のプラスとなった。

### ● ジャー炊飯器

- ・ 2018年4月は、450千台、前年比96.3%となり、10カ月連続のマイナスとなった。
- ・ 全体として減少傾向にあるものの、「IH式」が全体の約7割を維持しており、高付加価値製品を中心とした市場トレンドは継続している。

### ● IHクッキングヒーター

- ・ 2018年4月は、58千台、前年比101.9%となり、4カ月連続のプラスとなった。
- ・ 全体の約8割が「2口以上のビルトイン型」となっており、清掃性や調理機能の向上も進み、堅調に推移している。

以上

本資料に関する弊社お問い合わせ先

TEL:03-3556-5887

家電部調査統計課